

日本原子力学会 核燃料部会

平成 23 年度 第 4 回運営小委員会議事録

日時 : 平成 24 年 3 月 19 日(月) 10:30~11:30

場所 : 福井大学(春の年会開催場所)

出席者 : (順不同)

安部田副部長、浅賀委員(代: 舘様)、大江委員、太田委員、北嶋委員、木下委員、草ヶ谷委員、小林委員、佐藤(修)委員、佐藤(正)委員、高野委員、武田委員(代: 藤塚様)、長崎委員、橋爪委員、平井委員、更田委員(代: 永瀬様)、真寄委員、松浦委員(代: 上村様)、若松[記](19名)

(注)岩田部会長は海外出張のため欠席

議事

1. 全体会議配布資料の確認

若松庶務幹事より資料 No.1 にて、第 37 回全体会議での報告資料の説明があった。提示された資料にて報告することで了承された。

2. 平成 24 年度夏期セミナーについて

大江委員より資料 No.2 にて、平成 24 年度夏期セミナーについての説明があった。セミナーへ核燃料部会から大石先生を御招待したいとの提案があり、安部田副部長にて岩田部会長に相談することとなった。なお、セミナーへの招待者についてどのような人を招待するのかルールを作る必要があるとの意見が出され、大江委員にて案を作成し、次回の運営小委員会で議論することとした。また、学生参加者について会員でない学生も参加費無料となるのかとの質問があり、大江委員にて水化学部会と相談することとした。講演資料についてはホームページに掲載することとするが、有償での閲覧であることを考慮し、セキュリティレベルを上げることを検討するとの提案があったが、セキュリティレベルを上げると使いにくくなるのではとの意見が出され、大江委員にて使いやすさも考慮することで水化学部会と相談することとした。

3. WRFPM2014 について

安部田副部長より資料 No.3 にて、WRFPM2014 幹事会の報告があった。水化学部会国際会議とは実施時期が異なるため9月に単独開催することとし、開催場所を阪大、東大、仙台、奈良、つくばの 5 か所のいずれかで検討しているとのことであった。なお、費用を抑えるため東京都心(例: 品川、大崎)での開催も検討すべきとの意見がだされ、今後、候補の一つとして加えることとなった。

4. 部会報の進捗状況

武田委員(代: 藤塚様)より資料 No.4 にて、部会報の進捗状況の報告があった。特別寄稿については JAEA 永瀬様より JAEA 鷺谷様に書いてもらえないか確認してもらうこととした。また、ニュース、後輩に伝えること、については今回はパスすることとし、会員の声については依頼しているところであり目途がたちそうとのことであった。

5. 運営委員変更について

若松庶務幹事より資料 No.5 にて、運営委員変更についての報告があった。

6. その他

(1)秋の大会企画セッション提案書作成の議論

木下委員より追加資料により秋の大会企画セッション提案書についての説明があり、3つのテーマを考えていることの紹介があった。次回の企画小委員会を4月9日の週に行うこととしており、その中でももう少し掘り下げて提案するとともに、4月23日までに運営委員にメールにて確認してもらおう予定であるとのことであった。また、他にテーマがあれば各委員より提案してほしいとのことであった。

(2)核燃料部会内規について

安部田副部長より、部会内規について部会員の承認をとる必要があるとのことで、全体会議で本件を簡単に説明した上で、別途、部会員メーリングリストを使って承認をとる予定であるとの連絡があった。

(3)水化学部会・核燃料部会の勉強会の世話人について

安部田部長より、本勉強会の世話人の一社である日本原電殿より世話人交代の要望があったため、代わりの方を探しているとのことで別途選別するので協力してほしいとのお願いがあった。

以上